細則付記（Q＆A）　具体案

<オーダー交換時>

Q：オーダー表に記載されている選手の名前が理工系リーグ登録名と異なっていた。

A:明らかに誤字と認められる場合は、リーグ戦細則９の（３）に則り、そのオーダー用紙に書かれたすべてのポイントのコート・サーブ選択権及び１ゲームを失う。一方で、別人を出場させるために故意に誤字を行った場合は全試合のポイントを無効とし、降格を決定するものとする。

参照：　リーグ戦細則9－(3)

「オーダー順位以外の次の誤り、修正液を使用した場合や、日付、正式学校名、部印などの書き間違いまたは欠落があった場合、また部印が団体名に重ねられていない場合は、そのオーダー用紙に書かれたすべてのポイントのコート・サーブ選択権及び１ゲームを失う。但し、オーダー交換後10分以内に相手校から抗議がない場合は、承認されたものとして試合は成立する。これらの処理は、相手校の主将・主務の提訴があった場合に、コートレフリーが行う。」

Q:オーダー表に記載されている選手の名前が戸籍と異なっている。

A:理工系リーグ登録名と同一であれば問題ない。

Q:オーダー表の文字が汚く判別できない。

A:誤字をした際と同じ対応を行う。但し、誰が見ても判別できないような文字に対してこの対応を行うのであり、すべてのポイントのコート・サーブ選択権及び１ゲームを獲得するために、多少不鮮明であるだけでこの主張を行うことは認めない。

<試合中>

Q:試合中に選手が主審のコールに対してクレームをつけて、レフリーを呼んだ。

A:主審のコールの正誤に対してレフリーを呼ぶことはできない。

Q:メディカルタイムアウトを利用して時間稼ぎをしている。

例）指一本ずつに対してメディカルタイムアウトを利用した。

A:学校ごとに話し合って回数制限をつける。

例）上半身3回、下半身3回

Q:曇りなどの理由により日没時刻よりもはやくボールが見えにくくなったため、ナイターがつくまで試合を一時中断した。

A:サスペンドと同様の対応を行う。ただし両校選手の同意が得られた場合のみ一時中断を認める。

参照：　リーグ戦細則8－(2)

「日没時刻以前の日没によるサスペンドは認めない。」